

**横浜市立高等学校及び併設型中学校
学校評価ガイド**

令和5年4月

横浜市教育委員会

目 次

第1	各学校における学校評価の目的	1
第2	中期学校経営方針について	1
1	中期学校経営方針の策定・見直し	1
2	中期学校経営方針の項目と取扱い	2
3	参考様式	3
第3	横浜市立高等学校及び併設型中学校学校評価の体系	5
第4	学校評価の具体的方策	6
1	自己評価	6
(1)	自己評価の目的	
(2)	自己評価の組織	
(3)	自己評価の方法	
(4)	自己評価の結果及び改善方針の報告	
2	学校関係者評価	9
(1)	学校関係者評価の目的	
(2)	学校関係者評価の組織	
(3)	学校関係者評価の方法	
(4)	学校関係者評価の結果の報告	
3	教育委員会の学校支援	10
(1)	学校評価の推進、充実に向けた支援	
(2)	評価結果に基づく改善に向けた支援	
4	学校評価の見直し	11
第5	中期学校経営方針等への反映	11
第6	学校評価の結果の公表	11
	関係様式・関係資料	

第 1 横浜市立高等学校及び併設型中学校における学校評価の目的

横浜市立高等学校及び併設型中学校（以下、「市立高校及び併設型中学校」という。）は、教育の質の向上や特色ある学校づくりのために、常に改善を図っていく必要があります。そのためには学校自身が、その自己評価力を向上させていかなければなりません。また、生徒や保護者から選択される学校とならなければなりません。選択されるためには、その判断材料となる情報を提示する必要があることから、学校評価を効果的に実施し、生徒、保護者に必要な情報を積極的に公表することは、大変有意義なことです。

市立高校及び併設型中学校では、より一層各学校の自己評価力を高め、信頼性の高い学校評価を実現するため、「横浜市立高等学校及び併設型中学校学校評価」を、次の目的により実施します。（横浜市立高等学校及び併設型中学校学校評価実施要綱第 1 条に規定。）

1 組織的・継続的な改善

各学校は、自らの教育活動その他の学校運営について、「中期学校経営方針」及び「学校経営計画」で設定している目標の達成状況や達成に向けた取組について自己評価を実施するとともに、学校関係者評価を受けることによって、組織的・継続的な改善を図ります。

2 学校・家庭・地域の連携協力による学校づくり

各学校は、学校評価を実施し、その結果を公表することにより、説明責任を果たし、保護者や地域住民等から理解を得て、学校・家庭・地域の連携協力による学校づくりを進めます。

3 教育委員会の支援

教育委員会は、学校評価の推進、充実に向けた支援及び学校評価の結果に基づき、改善を支援するために必要な措置を講じます。

第 2 中期学校経営方針について

1 中期学校経営方針の策定・見直し

- (1) 中期学校経営方針は、学校教育目標、スクール・ミッション、スクール・ポリシーの実現を目指して、3 年先に実現する学校の姿を中期目標及び取組目標として描きます。
- (2) 年度ごとに、中期目標の実現状況について教職員、保護者、地域住民が共通に理解し、協働して教育活動を進められるようにします。

2 中期学校経営方針の項目と取扱い

(1) 中期学校経営方針の書式は各学校共通とします。

ア 重点取組項目の中に、「第4期横浜市教育振興基本計画（新たな時代に向けた高校教育の推進）」の項目を設定し、取組目標を3項目設定します。

※ただし、「総合的な探究の時間」は必須とします。

イ 13の取組分野における取組目標を設定します。

(2) 中期学校経営方針は教育委員会に提出するとともに、保護者や地域住民への説明会、学校だより、地域広報物、学校ホームページへの掲載等により公表します。

3 参考様式

中期学校経営方針の書式（高等学校用）

横浜市立〇〇高等学校 中期学校経営方針

中期計画期間	令和5年4月～令和8年3月
学校教育目標	各高校の学校教育目標を記入します。
中期目標	学校目標を踏まえ、3年後の達成目標として設定し、記入します。学校が中期的に重点を置いて目指す学校の姿や生徒の姿を3～5項目程度で設定します。全教職員の共通理解が大切です。
目標設定の理由	中期目標を設定した理由や背景、実態等を記入します。
第4期横浜市教育振興基本計画「新たな時代に向けた高校教育の推進」重点目標	
重点取組項目	取組目標
<p>1 「総合的な探究の時間」の取組の推進 2 魅力ある高校教育の推進 3 グローバル教育・サイエンス教育の推進 4 多様化する生徒への支援から重点的に取り組む項目を3項目設定します。</p> <p>ただし1は必須とします。</p>	<p>重点項目の設定を受けて、具体的な取組目標を記入します。達成度が把握しやすいように数値目標化するなどの工夫をします。学校評価を受けて、1年ごとに見直します。</p>
人材育成の取組目標	
<p>学校における人材育成の取組について記入します。学校評価を受けて、1年ごとに見直します。</p>	

中期学校経営方針における13の取組分野

取組分野		取組目標
1	教育目標等の設定・実施	<p style="text-align: center;">13の取組分野について、達成度が把握しやすいように具体的な取組目標を記入します。学校評価を受けて、1年ごとに見直します。</p>
2	組織運営 (働き方改革) 教職員研修	
3	教育課程	
4	教科指導	
5	特別活動 部活動	
6	生徒指導 教育相談 (特別支援)	
7	キャリア教育 進路指導	
8	保健指導 環境美化	
9	学校経理 施設・設備 情報の管理	
10	保護者・地域等 との連携協力	
11	危機管理	
12	学校に関する 情報公開	
13	いじめへの対応	

第3 横浜市立高等学校及び併設型中学校学校評価の体系

市立高校及び併設型中学校は、学校評価の基本である全教職員による自己評価と生徒の保護者や地域、その他学校関係者等による学校関係者評価を行います。

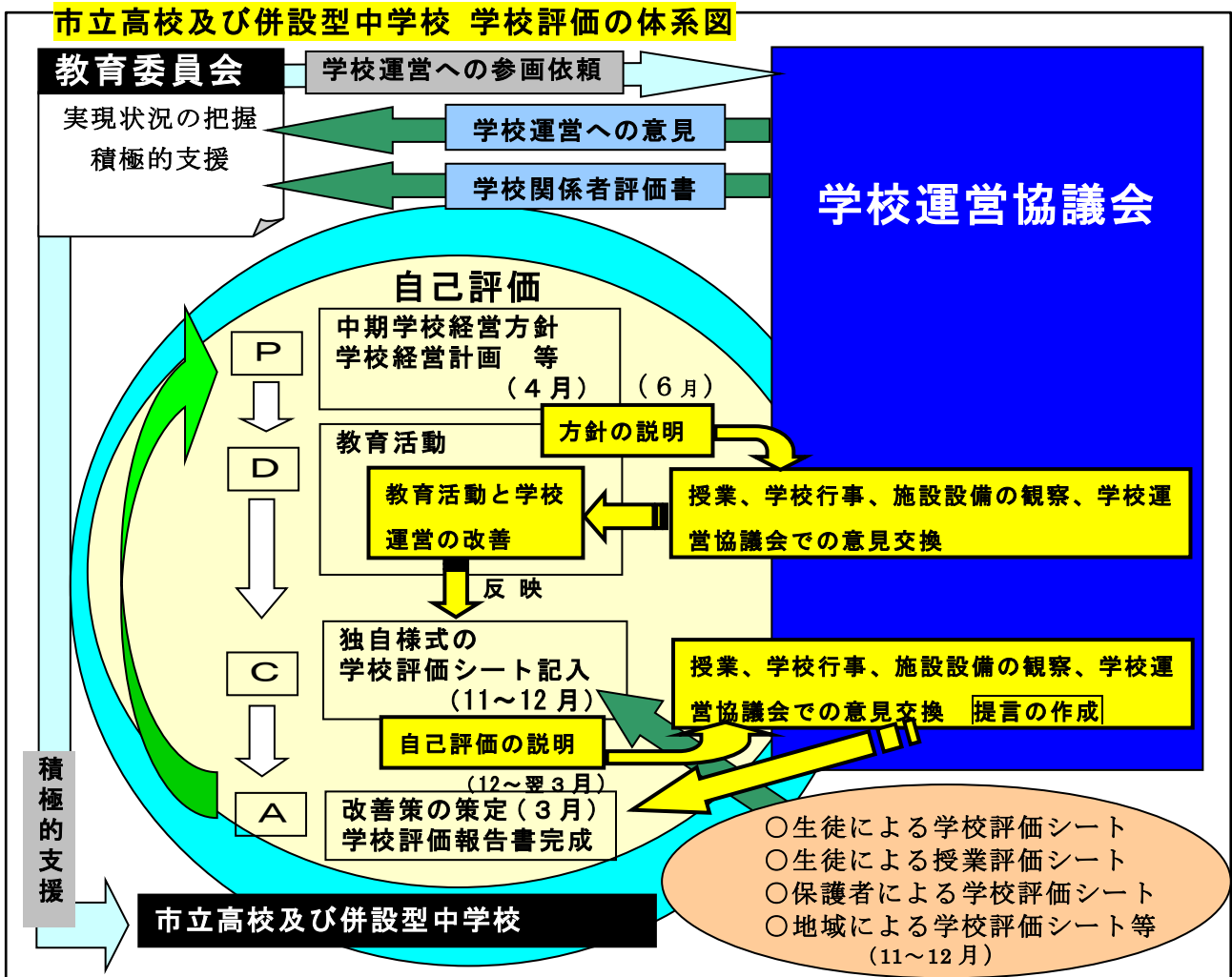
市立高校及び併設型中学校学校評価は、次の手順で実施します。

1 自己評価

各学校は、校内評価委員会を組織します。校内評価委員会は、教職員による学校評価、生徒による学校評価、授業評価、保護者及び地域による学校評価を組織的に行い、評価結果の分析により課題を明らかにするとともに、重点課題の改善策を中心に「学校評価報告書」の自己評価を作成します。

2 学校関係者評価

各学校の学校運営協議会は、各学校でまとめた評価の結果等を活用するとともに、授業や学校行事等の教育活動を観察し、「学校関係者評価書」を作成します。



4 教育委員会の支援

教育委員会は、「学校評価報告書」や「学校関係者評価書」を基に教育環境の改善に向け、各学校を支援するために必要な措置を講じます。

第4 学校評価の具体的方策

1 自己評価

(1) 自己評価の目的

自己評価は、各学校が設定している目標の達成状況や取組を検証することを通じて、学校の現状と課題を明らかにし、教育活動その他の学校運営の改善を図ることを目的として実施します。

(2) 自己評価の組織

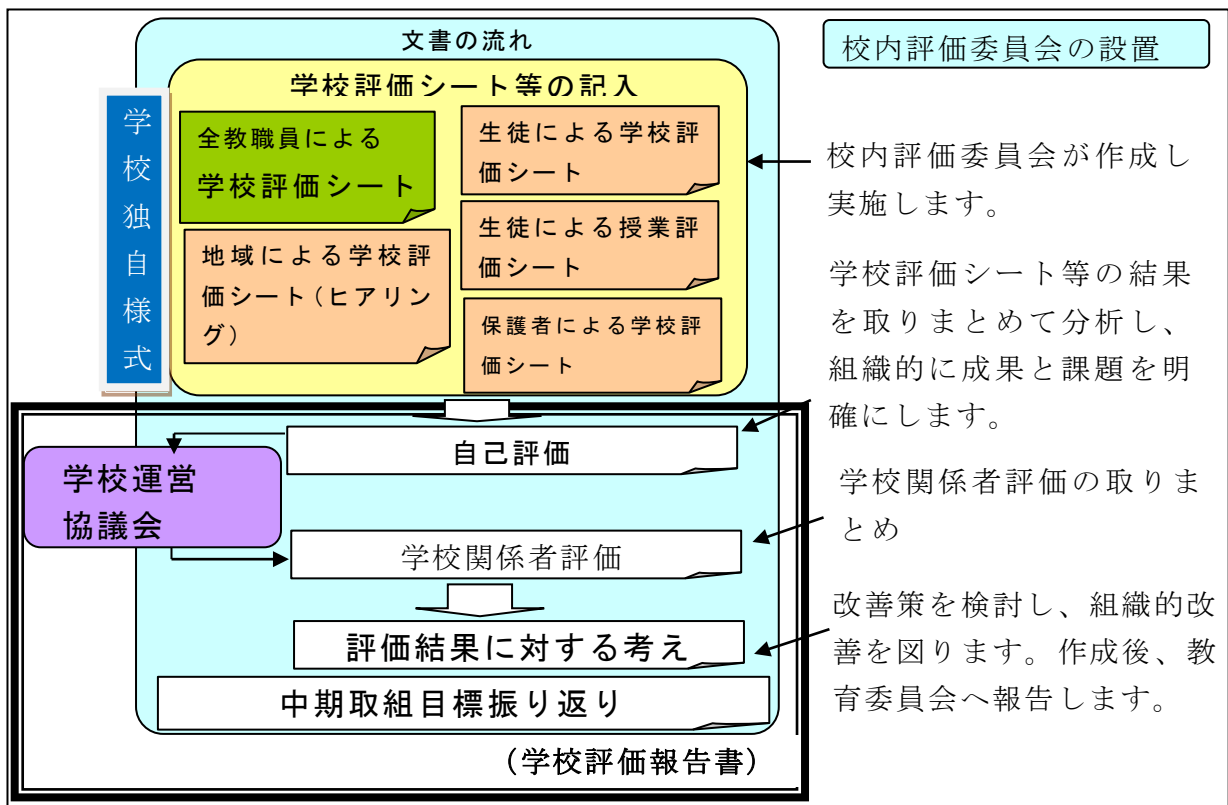
各学校は、校内評価委員会を組織します。

校内評価委員会は、学校長以下、教職員によって構成します。

(3) 自己評価の方法

教育活動その他の学校運営に対して、全教職員による学校評価シートでの評価及びその結果を踏まえた改善に向けた協議を組織的に行います。「学校評価報告書」の自己評価を作成するに当たっては、生徒による学校評価、授業評価、保護者及び地域による学校評価を行い、校内評価委員にて課題を明らかにします。

各学校での自己評価



自己評価における評価項目

(1) 教職員・生徒・保護者による学校評価

- ①第4期横浜市教育振興基本計画「新たな時代に向けた高校教育の推進」の推進状況（重点取組項目）
- ②教育活動の状況（13の取組分野）
- ③学校経営の状況（13の取組分野）

(2) 生徒による授業評価

- ①授業への姿勢（生徒自身の振り返り） ②授業の内容や方法

(3) 地域による学校評価

- ①教育活動 ②生徒の様子 ③地域貢献等

ア 全教職員による学校評価

学校評価を実施するに当たり、各学校の学校評価の検証が行われ、市立高校及び併設型中学校全体の教育の質の向上を図るため、中期学校経営方針における13の取組分野に対応した評価項目と各学校の特色を踏まえた重点取組項目を設定します。評価指標は、取組目標に応じて各学校が独自の指標を設定します。

イ 生徒、保護者、地域による学校評価

自己評価を行う際の判断材料として、生徒による学校評価及び授業評価、保護者並びに地域からの学校評価を行い、その結果を活用します。

(7) 生徒による学校評価

教育活動その他の学校運営が生徒にどのように受け止められているのかを把握し、教職員自身による評価に反映させる評価資料とするため、生徒を対象とした学校評価を実施します。評価項目は全教職員による学校評価と共通とし、評価指標は取組目標に応じて各学校が独自の指標を設定します。

(4) 生徒による授業評価

年間授業計画に基づいて行う授業の内容や方法をはじめ、授業を構成する様々な側面について、生徒から評価を受けます。生徒は自分自身を振り返り、自らの授業への姿勢について自己評価します。これらの結果を授業改善のために活用し、組織的な授業改善や教育課程の改善を進めることを目的として、生徒による授業評価を実施します。

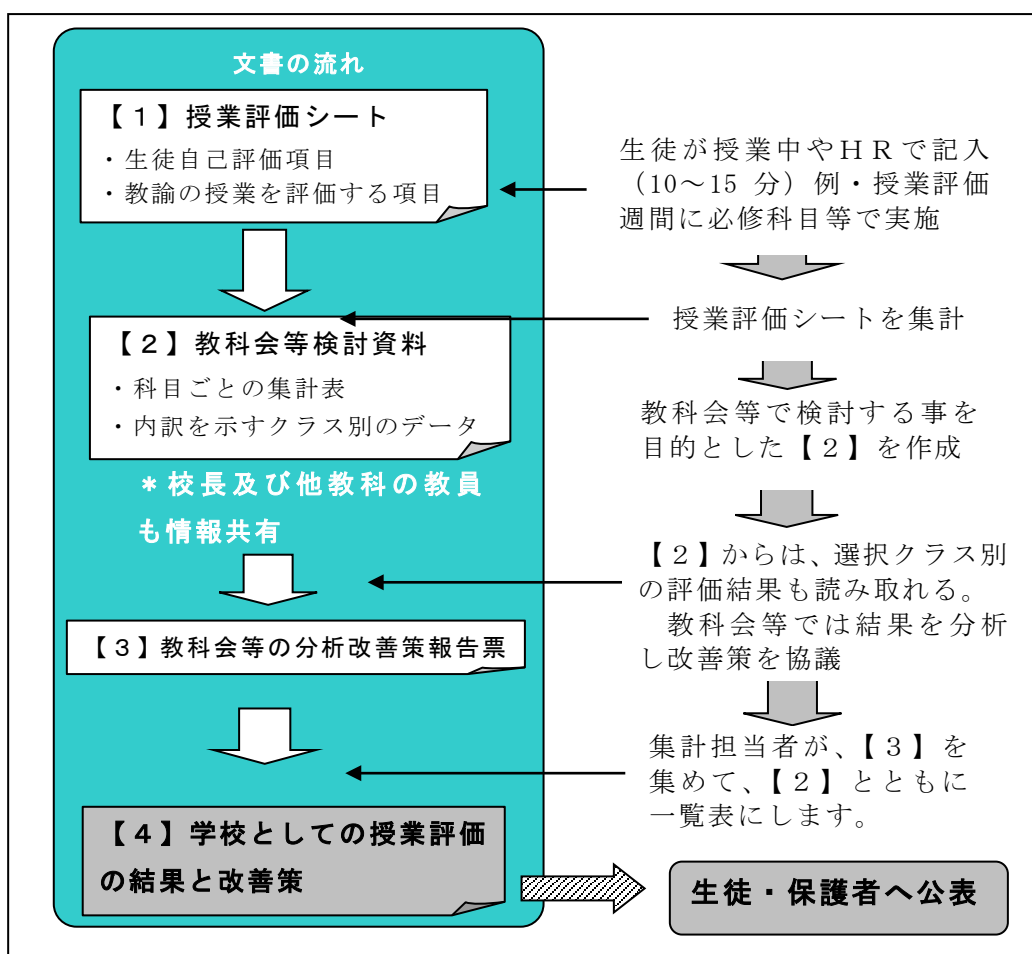
a 授業評価シート

授業評価は、〔学習意欲、理解度、参加態度、教諭の熱意、学習内容、指導技術、生徒理解、学習評価〕を共通の観点とします。生徒に配布する授業評価シートの評価指標の表現は、課程、学科、教科等による特質を踏まえて各学校で作成します。

b 実施科目

必履修科目については全校で実施、その他の科目については学科で特徴のある科目や履修者の多い科目などを各学校で選択して実施します。

「生徒による授業評価」



(ウ) 保護者による学校評価

保護者の視点から、教育活動その他の学校運営について評価した結果を、保護者にどのように受け止められているのかを把握し、教職員自身による評価に反映させる評価資料とするため、保護者を対象とした学校評価を行います。評価項目は**全教職員による学校評価と共通**とし、評価指標は取組目標に応じて各学校が独自の指標を設定します。

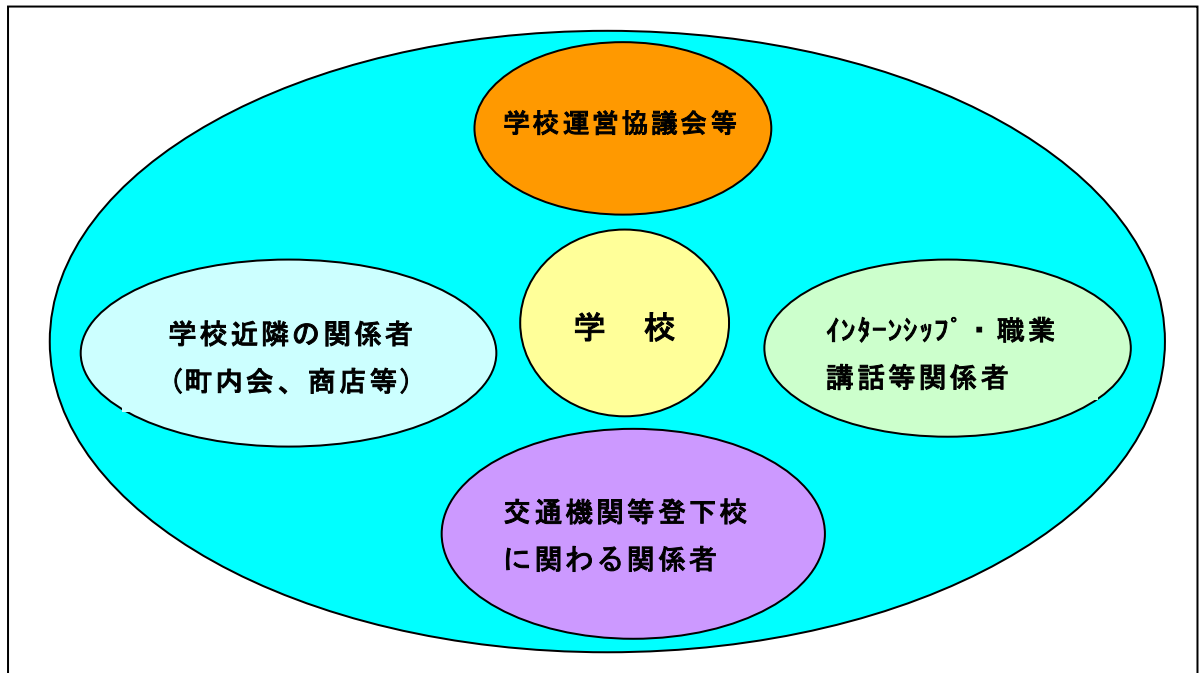
(I) 地域による学校評価

日頃から目にする生徒の姿について、地域による学校評価を行います。

- a 学校評価を行う「地域」とは、概ね中学校区を想定し、各学校が所在する自治会、町内会の関係者や生徒の登下校に係る近隣住民、学校の教育活動の支援者など、日頃から生徒の姿に接している方々を含みます。

- b 評価を依頼する者の範囲は、学校ごとに定めます。
- c 地域による学校評価の実施に際しては、学校と地域との関係が各学校により異なるため、それぞれの学校で適切な方法（評価シートまたはヒアリング）により実施します。

市立高校及び併設型中学校学校評価における地域の範囲



(4) 自己評価の結果及び改善方針の報告

各学校は、教職員による学校評価の結果及び生徒、保護者、地域の評価の結果について分析し、課題を明らかにします。

また、喫緊の課題や重点的に取り組むべき課題を抽出し、改善策を含めた「学校評価報告書」として取りまとめ、教育委員会に報告します。

2 学校関係者評価

(1) 学校関係者評価の目的

学校関係者評価は、校内評価委員会による自己評価等の結果を評価することを通して、自己評価の客観性・透明性を高めるとともに、学校・家庭・地域が、学校の現状と課題について共通理解と相互の連携を深め、学校運営の改善への協力を一層進めることを目的として行います。

(2) 学校関係者評価の組織

学校運営協議会委員により学校関係者評価を実施します。

(3) 学校関係者評価の方法

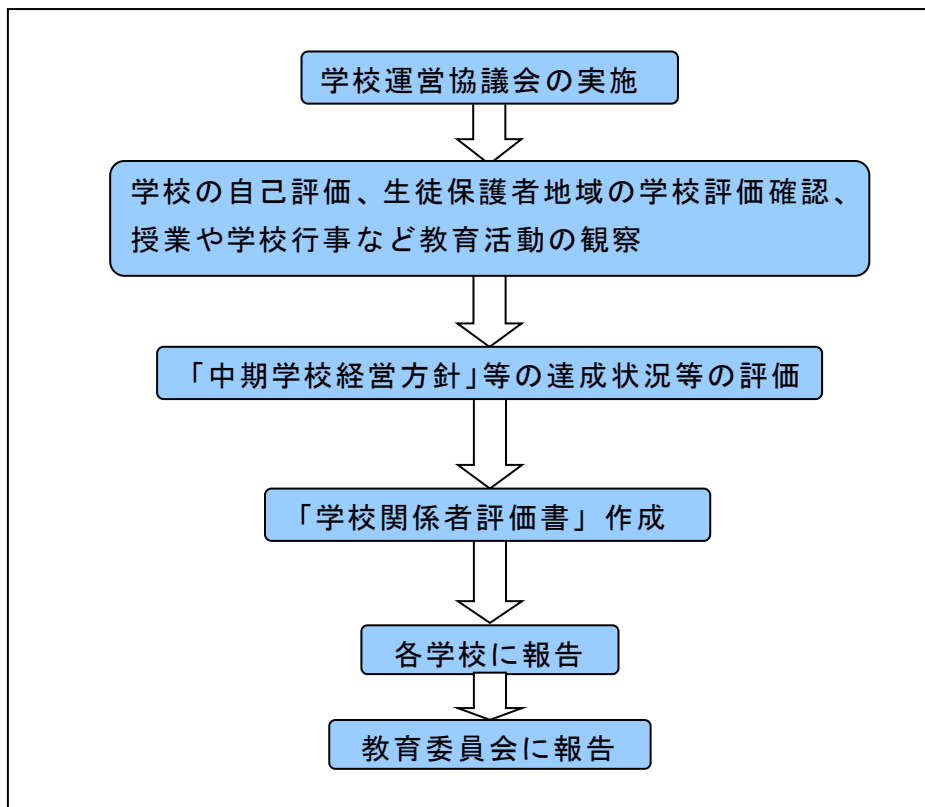
教職員による学校評価の結果、保護者や地域の方々の学校評価の結果等を活用するとともに、授業や学校行事などの教育活動を観察し、「中期学校経営方針」や「学校経営計画」で示されている目標の達成状況や取組の状況について主体的、能動的に評価を行います。

(4) 学校関係者評価の結果の報告

学校運営協議会は、目標の達成状況及び取組の状況、教育活動その他の学校運営の改善に関する意見などについて、評価結果を「学校関係者評価書」として取りまとめ、各学校に報告します。

各高校は、「学校関係者評価書」を教育委員会に報告します。

学校関係者評価の流れ



3 教育委員会の学校支援

(1) 学校評価の推進、充実に向けた支援

各学校の現行の学校評価から新たな学校評価に円滑に移行できるよう支援を行います。

学校評価の推進、充実に向けた支援（例）

- ◆ 学校評価についての事務説明会の開催
- ◆ 事務取扱マニュアルの作成
- ◆ 評価の集計等の環境整備

(2) 評価結果に基づく改善に向けた支援

予算や施設面の対応など教育環境の改善を支援するために必要な措置を講じます。

評価結果に基づく改善に向けた支援（例）

- ◆指導主事訪問による支援
- ◆教育活動等に係る予算措置に関する支援
- ◆学校施設、設備の整備に関する支援

4 学校評価の見直し

今後の国の動向や、新制度として市立学校学校評価を実施することで新たに課題等が生じた場合には、適宜検討し、必要に応じて見直しを行います。

第5 中期学校経営方針等への反映

市立高校及び併設型中学校は、学校評価の結果を踏まえた改善策を策定し、「中期学校経営方針」及び「学校経営計画」に反映するよう努めます。中期目標に示した内容に対して、3年間の位置付けの中で当該年度達成状況を総括します。当該年度の学校評価報告書の内容を踏まえ、そこから考える次年度の取組目標について当該年度中に策定します。

第6 学校評価の結果の公表

実施した学校評価の結果及び改善策について、ホームページ等適切な方法を用いて公表します。各高校及び教育委員会は、「学校関係者評価書」及び「学校評価報告書」とともに、学校関係者評価の結果を学校だより、ホームページ等、適切な方法を用いて公表します。

令和5年度 学校評価関係様式

(様式1)	学校評価報告書	1
(様式2)	学校関係者評価書	2
(様式例1)	学校評価シート (教職員用)	5
(様式例2)	学校評価シート (生徒用)	6
(様式例3)	学校評価シート (保護者用)	7
(様式例4)	学校評価シート (地域用)	8
(様式例5)	授業評価シート (生徒用)	9

取組分野	令和 5 年度		総括
	取組目標	自己評価	
重点取組項目	R5JTM1		
	R5JTM2		
	R5JTM3		
人材育成の取組目標	R5JIT		
中期学校経営方針における13の取組分野	教育目標等の設定・実施	R5TM01	
	組織運営(働き方改革)教職員研修	R5TM02	
	教育課程	R5TM03	
	教科指導	R5TM04	
	特別活動 部活動	R5TM05	
	生徒指導 教育相談 (特別支援)	R5TM06	
	キャリア教育 進路指導	R5TM07	
	保健指導 環境美化	R5TM08	
	学校経理 施設・設備 情報の管理	R5TM09	
	保護者・地域等 との連携協力	R5TM10	
	危機管理	R5TM11	
	学校に関する 情報公開	R5TM12	
	いじめへの対応	R5TM13	
学校関係者 評価書提言			
学校関係者 評価書提言 に対する考え			
中期目標 振り返り			

取組分野	令和 6 年度		総括
	取組目標	自己評価	
重点取組項目	R6JTM1		
	R6JTM2		
	R6JTM3		
人材育成の取組目標	R6JIT		
中期学校経営方針における13の取組分野	教育目標等の設定・実施	R6TM01	
	組織運営(働き方改革)教職員研修	R6TM02	
	教育課程	R6TM03	
	教科指導	R6TM04	
	特別活動 部活動	R6TM05	
	生徒指導 教育相談 (特別支援)	R6TM06	
	キャリア教育 進路指導	R6TM07	
	保健指導 環境美化	R6TM08	
	学校経理 施設・設備 情報の管理	R6TM09	
	保護者・地域等 との連携協力	R6TM10	
	危機管理	R6TM11	
	学校に関する 情報公開	R6TM12	
	いじめへの対応	R6TM13	
学校関係者 評価書提言			
学校関係者 評価書提言 に対する考え			
中期取組 目標 振り返り			

取組分野	令和 7 年度		総括
	取組目標	自己評価	
重点取組項目	R7JTM1		
	R7JTM2		
	R7JTM3		
人材育成の取組目標	R7JIT		
中期学校経営方針における13の取組分野	教育目標等の設定・実施	R7TM01	
	組織運営(働き方改革)教職員研修	R7TM02	
	教育課程	R7TM03	
	教科指導	R7TM04	
	特別活動 部活動	R7TM05	
	生徒指導 教育相談 (特別支援)	R7TM06	
	キャリア教育 進路指導	R7TM07	
	保健指導 環境美化	R7TM08	
	学校経理 施設・設備 情報の管理	R7TM09	
	保護者・地域等 との連携協力	R7TM10	
	危機管理	R7TM11	
	学校に関する 情報公開	R7TM12	
	いじめへの対応	R7TM13	
学校関係者 評価書提言			
学校関係者 評価書提言 に対する考え			
中期取組 目標 振り返り			

令和 5 年度

横浜市立高等学校
及び
併設型中学校

学校関係者評価書

対象校：横浜市立 高等学校
高等学校附属中学校

調査全体の日程

調査日：令和 年 月 日 ～ 月 日

調査対象校：横浜市立 高等学校
高等学校附属中学校

調査チーム：学校運営協議会

記録等担当者

1 第4期横浜市教育振興基本計画の推進状況

総合的な探究の時間の取組

例)

魅力ある学びの創出に向けた取組

グローバル教育・サイエンス教育の推進に向けた取組

多様化する生徒への支援

2 教育活動の状況

○○○○○の状況について

◇◇◇◇◇の状況について

×××××の状況について

3 学校経営の状況

△△△△△の状況について

◎◎◎◎◎の状況について

☆☆☆☆☆の状況について

4 いじめへの対応に関する項目

いじめへの対応について

5 学校関係者評価 提言（380字以内）

* 自分のごときだけでなく、学校全体として実現できているか否かという客観的なとらえかたで記入してください。

氏名

No	大分類	評価項目	評価指標(例)	十分に実現できている	おおむね実現できている	あまり実現できていない	全く実現できていない	判断できない	
1	第4期横浜市教育振興基本計画		【「総合的な探究の時間」の取組の推進】 「総合的な探究の時間」では、生徒が主体的に考え、行動し、課題解決ができるようになっている。	4	3	2	1	*	
2			【魅力ある高校教育の推進】 ユネスコスクール、ESD推進校として持続可能な社会の実現に貢献できる人材の育成が出来ている。	4	3	2	1	*	
3			【グローバル教育・サイエンス教育の推進】 姉妹校の生徒及び教職員と定期的に相互交流を実施しており、情報通信機器を活用した国際交流活動が充実している。	4	3	2	1	*	
4	教育活動	教育課程	大学受験科目の履修だけでなく、将来、社会人として必要な広く豊かな教養を身につけることも視野に入れた教育課程が編成されている。	4	3	2	1	*	
5			生徒や社会の実態にきめ細かく対応した教育課程研究が常に行われている。	4	3	2	1	*	
6		教科指導	入学当初のオリエンテーションを充実させ、生徒は予習・復習を前提とした学習活動が定着している。	4	3	2	1	*	
7			基礎学力の定着に止まらず、高い発展的学力育成のため各教科会が充実している。	4	3	2	1	*	
8		特別活動 部活動	各担任ではなく学年団による卒業までを見越した指導計画の作成により、ホームルーム活動が充実している。	4	3	2	1	*	
9			教職員のサポート体制が充実し、生徒会及び部活動が自主自立的運営され、生徒の責任感が育成されている。	4	3	2	1	*	
10		生徒指導 教育相談	ホームルーム活動や特別活動、部活動等の指導で生徒の社会的マナーや公共心が養われている。	4	3	2	1	*	
11			生徒相談の時間を確保したり、定期的にケース会議等を開催したりして、生徒の様々な課題に組織的に対応している。	4	3	2	1	*	
12		キャリア教育 進路指導	進路研修会等による情報交換を密に行い、生徒と担任との個別面談が充実している。	4	3	2	1	*	
13			進路懇談会の時期と回数を見直し、進路に関する保護者の理解が高まっている。	4	3	2	1	*	
14		保健指導 環境美化	資源ゴミの分別など美化活動の意識付けを、日常的な教育活動全体の中で行っている。	4	3	2	1	*	
15			複雑なゴミ分別方法への理解を、保健委員会を通して生徒と検討している。	4	3	2	1	*	
16		学校経営	教育目標の 設定・実施	様々な会議で意見交換が活性化しており、職員全体が□□高校のあり方や経営方針について意識し行動している。	4	3	2	1	*
17				WEBページや配布物等が充実しており、保護者・生徒に教育目標や教育活動の取組について理解されている。	4	3	2	1	*
18			組織運営及び 教職員研修 働き方改革	全職員が学校運営に参画し、企画調整会議が充実している。	4	3	2	1	*
19	授業評価の実施や研究授業を通し、授業研修が活性化している。			4	3	2	1	*	
20	学校経理、 施設・設備及 び 情報の管理		教室、特別教室、体育施設等は学習や生活がしやすいように管理が適切になされている。	4	3	2	1	*	
21			個人情報の管理が適切で、研修会などの情報管理に対する取組を継続している。	4	3	2	1	*	
22	保護者・地域等 との連携協力		学校ホームページの更新や学年だより等を通して、学校からの情報をこまめに発信し、保護者や地域へ学校や生徒の様子を伝えている。	4	3	2	1	*	
23			保護者・生徒に印刷物や学校ホームページ等を活用し、防災・防犯に関する情報を周知している。	4	3	2	1	*	
24			危機管理	防災計画を新たに策定し、避難経路説明会やホームルームでの防災指導、防災避難訓練等を全校で行い、教職員、生徒の防災意識が高まっている。	4	3	2	1	*
25	防犯対策として防犯カメラを設置し、施錠、貴重品の管理などを常時行っている。			4	3	2	1	*	
26	学校に関する 情報公開		学校説明会や、授業見学、学校見学、学校をひらく週間、文化祭などの広報活動について、学校ホームページの更新回数を増やして最新情報を載せている。	4	3	2	1	*	
27			ポスター、パンフレットの見直し等の印刷物への工夫や保護者への学校教育活動の周知がされている。	4	3	2	1	*	
28	いじめへの対応		個々の特性を理解するとともに生徒に沿った教育支援体制を確立し、組織的に情報共有・対応している。	4	3	2	1	*	
29			日常的に保護者とのコミュニケーションを図るとともに、関係機関との連携・協働によりチームとしてアプローチしている。	4	3	2	1	*	

* 各学校の中期学校経営方針の取組に合わせて評価指標を設定してください。(追加可)

年度 学校評価シート（生徒用）

様式例 2

学年(年次) 1・2・3・4

No.	項目	評価指標 (例)	そう 思う	ややそ う思う	あまり そう思 わない	そう思 わない
1	重点目標	学校はグローバル教育・サイエンス教育を積極的に推進している。	4	3	2	1
2	重点目標	学校はユネスコスクール、ESD推進校として持続可能な社会の実現に貢献できる人材の育成が出来ている。	4	3	2	1
3	重点目標	「総合的な探究の時間」では、主体的に考え、行動し、課題解決ができるようになった。	4	3	2	1
4	教育課程	学校は希望する進路のために必要な科目や、興味・関心を満たす科目が設定されている。	4	3	2	1
5	教科指導	自分は授業で主体的に対話的な学習活動を行っている。	4	3	2	1
6	特別活動 部活動	自分は生徒会活動や部活動を自主自立的に運営している。	4	3	2	1
7	生徒指導 教育相談	学校は生徒の社会的マナーや公共心を育成している。	4	3	2	1
8	キャリア教育 進路指導	担任との個別面談は充実している。	4	3	2	1
9	保健指導 環境美化	自分はゴミの分別を理解し、実践している。	4	3	2	1
10	教育目標	自分は学校の教育目標やそれを達成するための取組を理解している。	4	3	2	1
11	組織運営	学校は全職員が学校運営に参加している。	4	3	2	1
12	施設・設備	学校は施設改修や修繕が行われ、教育環境が整備されている。	4	3	2	1
13	保護者・地域 との連携	学校は学校ホームページや学年便り等を活用し、保護者や地域へ情報を提供している。	4	3	2	1
14	危機管理	自分は防災避難訓練を通して防災意識が高まっている。	4	3	2	1
15	情報公開	学校はHPを充実させるなど情報発信に努めている。	4	3	2	1
16	いじめへの対応	学校は組織的に生徒を理解し支援しようとしている。	4	3	2	1

* 各学校の中期学校経営計画の取組に合わせて評価指標を設定してください。

* 指標No3「総合的な探究の時間」では、主体的に考え、行動し、課題解決ができるようになった。」については、横浜市立高校共通の質問とします。削除、変更のないようにお願いします。

生徒の学年(年次) 1・2・3・4

No.	項目	評価指標 (例)	そう 思う	ややそ う思う	あまり 思わ ない	そう 思わ ない	わか らな い
1	重点目標	学校はグローバル教育・サイエンス教育のを積極的に推進している。	4	3	2	1	*
	重点目標	学校はユネスコスクール、ESD推進校として持続可能な社会の実現に貢献できる人材の育成が出来る。	4	3	2	1	*
	重点目標	「総合的な探究の時間」では、主体的に考え、行動し、課題解決ができるようになった。	4	3	2	1	*
2	教育課程	希望する進路のために必要な科目や、興味・関心を満たす科目が設定されている。	4	3	2	1	*
3	教科指導	生徒は授業で主体的で対話的な学習活動を行っている。	4	3	2	1	*
4	特別活動 部活動	生徒は生徒会活動や部活動を自主自立的に運営している。	4	3	2	1	*
5	生徒指導 教育相談	学校は生徒の社会的マナーや公共心を育成している。	4	3	2	1	*
6	キャリア教育 進路指導	担任との個別面談は充実している。	4	3	2	1	*
7	保健指導 環境美化	生徒はゴミの分別を理解し、実践している。	4	3	2	1	*
8	教育目標	生徒は学校の教育目標やそれを達成するための取組を理解している。	4	3	2	1	*
9	組織運営	全職員が学校運営に参加している。	4	3	2	1	*
10	施設・設備	施設改修や修繕が行われ、教育環境が整備されている。	4	3	2	1	*
11	保護者・地域 との連携	学校は学校ホームページや学年便り等を活用し、保護者や地域へ情報を提供している。	4	3	2	1	*
12	危機管理	生徒は防災避難訓練を通して防災意識が高まっている。	4	3	2	1	*
13	情報公開	学校のHPが充実している。	4	3	2	1	*
14	いじめへの対応	学校は組織的に生徒を理解し支援しようとしている。	4	3	2	1	*

* 各学校の中期学校経営計画の取組に合わせて評価指標を設定してください。

自由記述欄(上記の項目に対する補足及び項目にない内容についてはこの欄にお書きください。)

年度 学校評価シート(地域用)

様式例4

項目	No.	評価指標(例)	そう 思う	ややそ う思う	あまり そう思 わない	そう思 わない	わか らない
教育活動	1	学校は地域の人材や施設を教育活動に活かしている。	4	3	2	1	*
	2	学校は文化祭等の学校行事を通して、地域から信頼される学校を目指している。	4	3	2	1	*
生徒の様子	3	学校生活が楽しそうで、生き生きとしている様子の生徒が多く見られる。	4	3	2	1	*
	4	生徒は登下校の際のマナーが身に付いている。	4	3	2	1	*
	5	生徒は近隣に迷惑にならないような行動を心がけている。	4	3	2	1	*
地域貢献等	6	学校は地域の活動や行事によく協力している。	4	3	2	1	*
	7	学校は校舎・グラウンド等の近隣に接している所も清掃し、環境美化に努めている。	4	3	2	1	*
	8	生徒は社会貢献(地域清掃や地域のボランティア等の取組)の活動により地域に貢献している。	4	3	2	1	*
	9	学校は地域に向けて学校情報の提供をしている。	4	3	2	1	*
その他	10	各学校の実情に合わせて設定	4	3	2	1	*
	11	各学校の実情に合わせて設定	4	3	2	1	*
	12	各学校の実情に合わせて設定	4	3	2	1	*

授業評価シート(生徒用)

様式例5

科目名 () 担当者 ()

学年(年次) 1・2・3・4 ()組

あなたが受けている授業について、以下の各質問に答えてください。

項目	No.	質問 (例)	そう思う	ややそう思う	あまりそう思	そう思わない
自分自身について	1	主体的、積極的に授業に参加している。	4	3	2	1
	2	授業を通して、基礎的・基本的な知識や技能が身に付いている。	4	3	2	1
	3	予習、復習など授業以外でも意欲的に学習に取り組んでいる。	4	3	2	1
授業や先生について	4	授業の(学習計画や評価規準)は明確であり、授業も(学習計画や評価規準)を基本にして進められている。	4	3	2	1
	5	学習のねらいに沿った適切な学習内容であり、内容の組み立ても適切である。	4	3	2	1
	6	生徒の力を高めるため授業を工夫し熱心に取り組んでいる。	4	3	2	1
	7	話合いや発表など他者と学び合う機会がある。	4	3	2	1
	8	発問や説明などが適切であり、いろいろなことを考えさせてくれる。	4	3	2	1
	9	生徒の発言や質問などを丁寧にとらえ、生徒を理解しようとしている。	4	3	2	1
	10	授業中の活動や提出物への評価は公平で適切であり、成績も納得できる評価である。	4	3	2	1

※No. 4のカッコ内は、各学校の実情に合わせて変更してください。

4～10の質問項目の中に「主体的、対話的で深い学び」の視点からの授業改善について評価できる質問項目を設定してください。

自由記述欄(上記の項目に対する補足および項目にない内容についてはこの欄にお書きください。)

横浜市立高等学校及び併設型中学校
学校評価ガイド

令和5年4月発行

編集・発行 横浜市教育委員会事務局高校教育課
〒231-0005 横浜市中区本町 6-50-10
市庁舎 14階
電話 045-671-3272